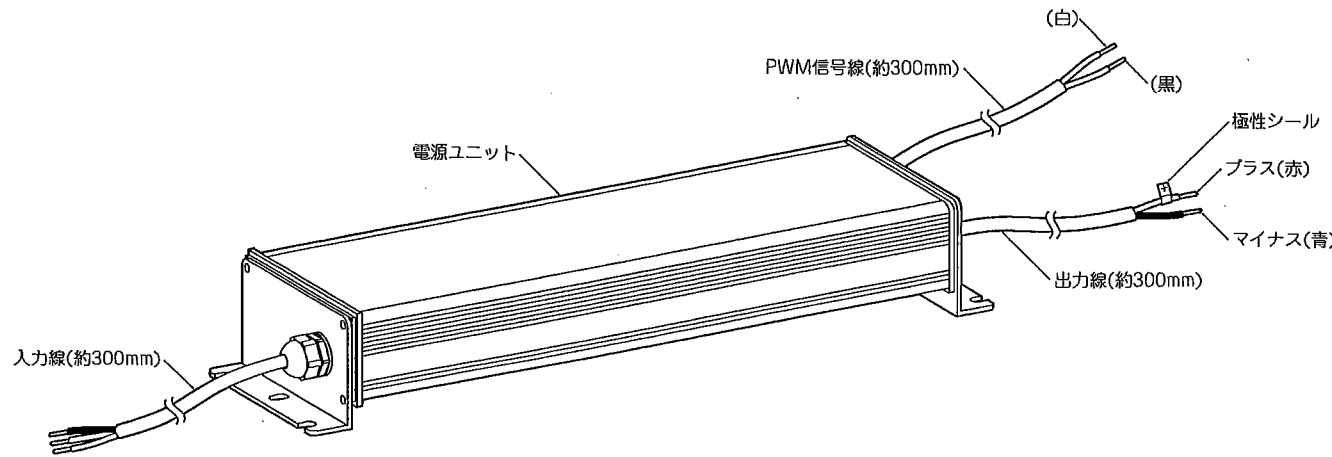


# LEDZ

【型番】RX-456N, RX-457N

## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



## ◆仕様

| 電源ユニット型番 | 定格周波数     | 定格電圧        | 入力電圧 | 入力電流  | 消費電力 | 接続可能灯体長さ     |
|----------|-----------|-------------|------|-------|------|--------------|
| RX-456N  | 50Hz/60Hz | AC100V-242V | 100V | 1.01A | 100W | 540mm~7500mm |
|          |           |             | 200V | 0.51A | 97W  |              |
|          |           |             | 242V | 0.43A | 97W  |              |
| RX-457N  |           |             | 100V | 0.70A | 68W  | 300mm~4980mm |
|          |           |             | 200V | 0.36A | 66W  |              |
|          |           |             | 242V | 0.30A | 66W  |              |

※入力電流、消費電力はハイパワーフレキシブルライトの最大接続時です。

※この電源ユニットが器具に適合しているかおよび、入力電流、消費電力、接続可能灯体長さは、器具の取扱説明書、仕様書でご確認ください。

※一次・二次配線の施工については、内線規程に準じて施工ください。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## ◆LED光源について

- LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDランプが完全に消灯しない場合があります。
- ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作する場合があります。
- 大電力機器(コピー機、ドライヤー、電子レンジ、冷暖房機器など)を使用した場合の瞬時的な電圧変動によって、ちらついたり明るさが変化したりする場合があります。
- 電源ユニットを防犯ゲート近傍で使用される場合は、防犯ゲートの動作に影響する場合があります。近傍で使用される場合は、防犯ゲートの動作確認を行ってください。
- 調光した状態で、電源スイッチを入り切りした場合、一旦明るく点灯した後に調光状態や消灯状態に移行する場合があります。
- 調光した状態では、バーコードの読み取りがしづらい場合があります。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもの拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

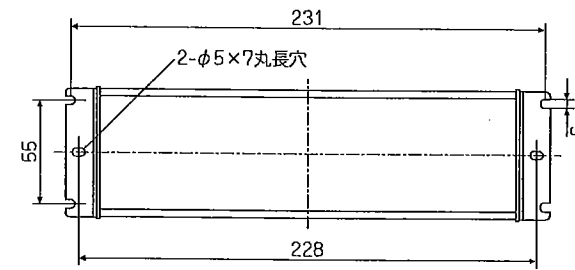
●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

RX-456N-T

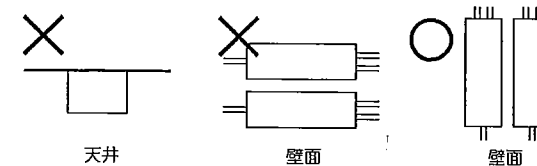
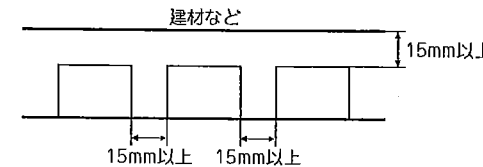
## ◆取付寸法

RX-456N, RX-457N



## ◆施工に関する注意

- 電源ユニットの周囲に熱がこもらないように、上面の間隔を15mm以上あけてください。
- 電源ユニットを2台以上並べて設置する際は、相互の熱の影響を受けないよう、15mm以上間隔をあけてください。
- 天井、壁面横向きには取付けできません。



## ◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

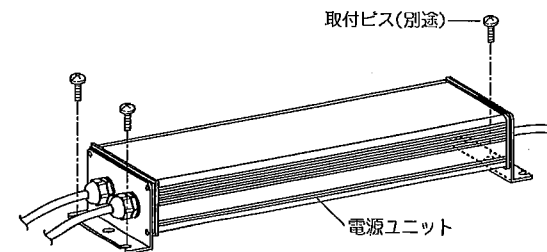
△ 感電の原因となります。

2. 電源ユニット重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

3. 電源ユニットを取付ビスで確実に取付けてください。

※取付ビスは別途ご用意ください。

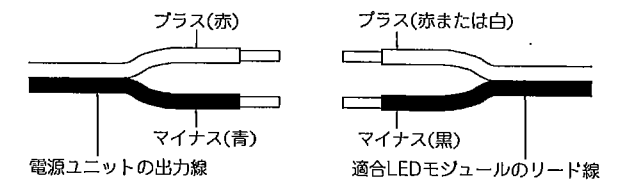


△ 取付けが不十分な場合、部品落下の原因となります。

4. 適合LEDモジュールを接続してください。

●電源ユニットの出力線と適合LEDモジュールのリード線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。

※出力線には極性(プラス・マイナス)があります。



●調光する場合は、電源ユニットのPWM信号線とライトコントローラのPWM信号線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。

※信号線には極性はありません。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 電源ユニットの入力線と電源線を結線し、絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。

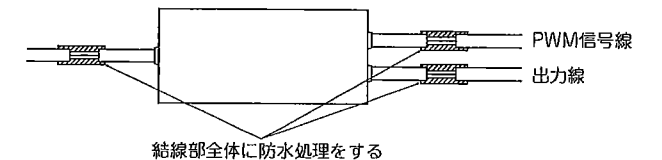
△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

6. 結線部に防水処理を行ってください。

●結線部を自己融着テープなどで確実に防水処理を行ってください。

●調光しない場合も電源ユニットのPWM信号線の絶縁および防水処理を行ってください。



△ 防水処理が不十分な場合、感電・器具故障の原因となります。

## ◆調光オプションご使用について

●RX-456Nの場合

| 型番      | 定格電圧   | 接続台数    | 調光範囲            |
|---------|--------|---------|-----------------|
| X-239WB | AC100V | 50台(2台) | 5%~100%<br>連続調光 |
| X-240WB | AC200V | 50台(1台) |                 |
| RX-382W | AC100V | 20台(2台) |                 |

●RX-457Nの場合

| 型番      | 定格電圧   | 接続台数    | 調光範囲            |
|---------|--------|---------|-----------------|
| X-239WB | AC100V | 50台(2台) | 5%~100%<br>連続調光 |
| X-240WB | AC200V | 50台(1台) |                 |
| RX-382W | AC100V | 20台(2台) |                 |

※接続台数は、電源ユニットと別回路に接続した場合の接続台数となります。

( )内の台数はライトコントローラをACスイッチとしてご使用される場合の電源ユニットの接続台数です。